

3. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

<大単元『ふるさと大貫』の学習を3年生から6年生までの4年間を通して実施>

総合的な学習の時間を中心に、3年生「大貫の自然を楽しもう」「蕪栗沼の生き物たちを紹介しよう」、4年生「自然の宝を知ろう」、5年生「米作りを体験しよう」、6年生「自然環境を見つめよう」「未来を見つめよう」の単元を設定している。

この学習での今年度の活動は、以下のとおりである。

【3年生】

「大貫の自然を楽しもう」

- 学校近くのビオトープ（ふゆみず田んぼ）での生き物調査
 - ・ビオトープにいる生き物を捕獲し、図鑑を使って名前を調べたり、NPO「田んぼ」の職員の方に教えてもらったりした。
 - ・学校周りの田んぼとビオトープの生き物調査を実施し、ビオトープには生き物の種類が多いことを理解した。（生物多様性への気付き）

「蕪栗沼の生き物たちを紹介しよう」

- 蕪栗沼での野鳥観察
 - ・NPO「蕪栗ぬまっこくらぶ」の協力の下、蕪栗沼に行き野鳥観察を実施した。白鳥やガン、オオヒシクイなどの冬の渡り鳥を観察し、見分け方や鳴き声などを学習した。珍しいヘラサギやオジロワシも観察できた。

【4年生】

「自然の宝を知ろう」

- 出前授業
 - ・NPO「蕪栗ぬまっこくらぶ」による生き物出前授業で、蕪栗沼にすむ生き物にじっくりと触れる活動を行った。
- 蕪栗沼での生き物調査
 - ・出前授業で観察した生き物を探したり、そのほかの生き物の名前を調べたりするなど、蕪栗沼で自然とたっぷり触れ合う活動を行った。
 - ・夏と秋の2回実施で、生き物や植物の季節の違いを感じることができた。

【5年生】

「米作りを体験しよう」

- ふゆみず田んぼ（無農薬・無肥料）での一連の米作り体験
 - ・種まき、人間代かき、田植え、除草、稲刈り、脱穀を、NPO「田んぼ」や地域の方、保護者の協力のもと、体験した。
 - ・昔の道具（足踏み式脱穀機や唐箕）を使って脱穀体験をした。
- 生き物調査
 - ・米作りの作業と並行して、田んぼの生き物調査を実施している。図鑑で名前を確認しながら、生物多様性について学習してきた。

- 感謝の会
 - ・米作りの作業でお世話になった方を招待し、感謝の気持ちを伝える会を開いた。
- 米の寄付
 - ・収穫した米を地元の社会福祉協議会に寄付し、役立ててもらうことにした。

【6年生】

「自然環境を見つめよう」

- 食べ物はどこから来るの？
 - ・食べ物の産地調べをし、持続可能な社会作りのためには地産地消が有効であると気付いた。
 - ・自分の家で作っている野菜を調べたり、旬の野菜は何かを調べたりした。
- 家庭科「くふうしよう楽しい食事」の献立作り
 - ・献立に旬の野菜を取り入れる児童が多かった。



【ESD Food プロジェクトに参加】～食と文化～

- インドの小学校KV校との交流
 - ・テレビ会議
 - 勉強の様子・休み時間・季節の変化などについて発表した。歌や踊りも披露し、異文化にふれることができた。
 - ・お菓子の交換
 - 相手国のお菓子を食することで、異文化を直接体験することができた。
- タイの小学校ジラサート校との交流
 - ・テレビ会議
 - 日本食、給食、伝統食のもちについて発表した。タイにももちがあることが分かり盛り上がった。

- 蕪栗沼クリーン作戦に参加
 - ・大崎市田尻観光協会主催の「蕪栗沼クリーン作戦」に、毎年5・6年生が参加している。見えないところにゴミが捨てられていることを実感しながら、一生懸命にきれいにしようと頑張る姿が見られた。
 - ・昨年までのゴミの量と比べ、とても少なかった。この活動が地域に浸透してきたのかもしれないと喜んだ。
- ラムサールフェスティバルに参加
 - ・蕪栗沼・周辺水田がラムサール条約登録湿地10周年記念として開かれた。ここで、本校の活動と校歌を発表した。
- ガンについての学習会
 - ・保護者と一緒に、蕪栗沼やガンについての学習会を実施した。親子で地域の特色について知らないことが多いことに驚くと共に、すばらしさも実感できた。

【教職員研修】

- 校内ESD研修会
 - ・ESDやESD Food プロジェクトについての研修会を実施し、共通理解でき

るようにした。

- ユネスコスクール東北大会への参加
 - ・Rice プロジェクト成果発表会で本校の取組(国際交流について)を発表する。
- ユネスコスクール全国大会への参加
 - ・ESD Food プロジェクトの概要発表
- ESD Food プロジェクト打合せ会への参加
 - ・プロジェクト内容の継続と国際協働学習のあり方について

【国際交流】

- テレビ会議
 - ・6年生が ESD Food プロジェクトの国際協働学習として、インド・タイの小学校と Skype で交流した。
- 学校訪問
 - ・韓国の小学校の先生が大貫小学校を訪問。

(2) 活動時間について(下記から選択して下さい。)

- 通常の授業時間を使用(総合的な学習の時間を含む)
- 時間外活動の時間を使用
- ユネスコクラブの活動として実施
- その他()